

2021年度 発達支援つむぎ 調布ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	Q2	入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	3.83	開所して5年目を迎え、汚れが蓄積されている箇所も出てきます。小まめな清掃と整理整頓を徹底し安心安全な職場にしております。
	Q3	職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.67	ご利用者様にご不安を与えてしまっていることもあるため、適宜配置は調整しております。
	Q4	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.50	全員がしっかりと休憩を取れるよう努めてまいります。
	Q5	ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		
業務改善について	Q6	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.67	PDCAサイクルの仕組みや取り組み方法など改めて周知しております。
	Q7	保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.83	ご利用者様からいただいたご意見を職員間で周知し、改善すべきところを話し合っ対応してまいります。
	Q8	この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	4.50	カフェの掲示板、ホームページで公開しております。
	Q9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.67	法人独自の観察のもと、業務改善に努めてまいります。
	Q10	職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.00	通常業務で多忙な中、なかなか研修機会を確保することが難しい時もありますが、出来る限りご希望に沿った研修に参加できるよう努めてまいります。
	Q11	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		
適切な支援の提供について	Q12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4.00	全員がお子さまの状況把握をスムーズに掴めるよう努めてまいります。
	Q13	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.50	担当者だけでなく、お子さまの状態を全員が把握し、適切な支援計画が作成できるよう努めてまいります。
	Q14	グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.17	全員が支援目標を理解し、取り組めるよう行っております。
	Q15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.33	現状もお子さまが楽しめるような様々なプログラムを提供していると思います。引き続き、お子さまにとっていい経験になるよう工夫してまいります。
	Q16	プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.33	当日に打ち合わせを行うこともあるため、事前に余裕をもって行えるよう声をかけあっております。
	Q17	支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.17	日々の業務で忙しい時もありますが、しっかりと振り返りを共有し、次につなげてまいります。
	Q18	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.17	検証、改善を適宜話し合い、よりよい支援が出来るよう努めてまいります。
	Q19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.17	適用期間を把握し、遅れが出ないように努めてまいります。
	Q20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.83	コロナ渦で、地域交流が難しいこともありました。コロナが落ち着き次第、積極的に地域交流が出来るようプログラムを提供してまいります。
	Q21	適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		
	保護者との係連携について	Q22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.17
Q23		所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。	3.50	園との連携に関しては一番の課題としてあげています。訪問だけでなく、聞き取りなど連携方法を検討し、努めてまいります。
Q24		児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。	3.00	相手ありきの中でなかなか連携が取りにくいところもありますが、少しずつ連携を深めるよう努めてまいります。
Q25		児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.17	就学にあたって情報共有は大切になります。保護者様とも連携をし移行がスムーズに行えるよう努めてまいります。

保護者との関係連携にやっています	Q26	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.00	センターや専門機関等の研修については、希望者には参加できるよう調整してまいります。
	Q27	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.83	地域交流を深めていくため、今後も積極的に参加できるよう取り組んでまいります。
	Q28	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	3.33	公園等の中で、自然に地域の友達とも関われる環境で取り組んでいきたいと思います。今後は青空保育にも取り組んでまいります。
	Q29	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.00	イベントとしてなかなか行えていない状況ですが、職員間で出来る出来ないかを話し合っていき、地域に開いていきたいと思います。
	Q30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.00	保護者支援向上を目指し、研修会など行ってまいります。
	Q31	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	Q32	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.17	全員がしっかり契約内容等を理解し説明を行っていけるよう取り組んでまいります。
	Q33	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.50	親切丁寧を心掛け取り組んでまいります。
	Q34	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.17	保護者様ニーズとしても保護者懇親会や連携については出ています。イベント開催などを行っていき、有意義な時間が過ごせるよう努めてまいります。
	Q35	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.83	報・連・相の徹底を行い、迅速に対応できるよう努めてまいります。
	Q36	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.17	ブログを活用し毎月1件発信してまいります。ルーム内掲示などの情報発信を積極的に行うことを心掛けてまいります。
	Q37	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.00	何を聞かれても答えられるよう職員であることを目指し、それぞれの職員が学び、共有し、情報を伝えられるよう努めてまいります。
	Q38	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.00	個々が意識し、情報漏洩がないよう努めてまいります。
	Q39	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.33	ルーム会議を毎週設け、情報共有に努めてまいります。
	Q40	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
	非常時の対応について	Q41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.00
Q42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.00	毎月避難訓練を子どもと共に行い、万が一に備え行動しております。今後も継続して非常時に備え行動してまいります。
Q43		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.50	虐待への知識等について、研修などを通して職員に共有し適切な対応が出来るよう努めてまいります。
Q44		ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.67	毎月ヒヤリハットを取りまとめて共有することで、危ない場面を予測する力を養ってけるように努めてまいります。
Q45		非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	Q46	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.50	子どもだけでなく職員も楽しく仕事が出来るよう努めてまいります。
	Q47	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.50	子どもと共に職員も成長できるよう努めてまいります。
	Q48	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		